

★あけぼの★

No. 2 令和4年5月11日

思いや願いを大切にしよう！

校長 加納 雅義

今年の運動会は、午前だけの縮小版とはいえ、自校での開催となります。保護者の皆様からご来校いただき、お子様のがんばりに応援いただければ幸いです。

運動会を盛り上げる子どもたちの応援合戦については、中止する学校もありますが当校では実施します。そして、これまでとは違います！

応援賞の判断基準を子どもたちが考えました！

これまで、応援合戦の勝敗の基準は子どもに把握されていなかったかもしれません。これでは、子どもの運動会になりません！応援団が、全校のみんなに大事にすることを伝え、一致団結して取り組むためには、自分たちが目指すものを自分たちで考え、思いや願いをもって取り組むことが大切です。もちろん、コロナの感染防止における学校としての十分な配慮を子どもに伝えた上での取り組みです。（先生方もこれまでの慣例に従うのではなく、コロナ対策をどのように講じていくのか、何度も考え、最善策について検討を重ねてきています。その結果、応援席はこれまでにはなかったような隊形となりました。）

さて、先日『バカの壁』（新潮新書）の著者であり、解剖学者である養老孟司さんが、「よい人生とは？」という子どもの問いに答えていました。要旨は以下のとおりです。

よい人生だったなんてことは、自分では決められない。自分が亡くなってから、周りの人が決めることかもしれないけれど、それでは自分では分からない。そうであれば、自分の好きなことに取り組み、自分で「いい時間だった」と思う時間を過ごすことが必要になる。つまり、目の前の大切なことに取り組むことが大事になる。

思いや願いが込められたことが目の前の大切なことになるのではないのでしょうか。運動会も子ども一人一人の思いや願いが込められたものになるように、学校では一人一人の子どもに寄り添いながら達成までの過程を大切にしながら取り組んでいきます。

その時に大切にすることが、周りの慮^{おもんばかり} 気持ちです。友達の思いや願いを尊重すること、周りの友達を大切にすることが目標達成を支えます。お互いに、時の中で輝くことができるように、お互いを大切にしながら過ごしてほしいと願います。

今後ご家庭、地域からのご支援を賜りますようお願いいたします。



守ろう！人権

目標に向かって頑張っているときに、心無い言動により、ポキンと折れてしまうことがあります。「ズボンおろし」は、その中でも重大事案になります。年度の始めでもありますので、お伝えさせていただきます。

これまでの事案からは、特定の子どもが継続して被害を被っているのではなく、「遊びの一環として互いにやったりやられたり」、「衝動的に、単におもしろそうだから」という事例がほとんどです。新潟県では、平成18年に下越の中学校で男子生徒がズボン等を級友の前で下ろされ、その後自死するという事件が起こっています。ズボンおろしは、「悪ふざけ」、「いたずら」では済まされない、人権に関わる重大事案、性加害事案です。学校においては、プライベートな場所を触る悪ふざけを含めて、子どもが問題の重大性を認識し未然防止できるよう、指導を行っています。

もし、ズボンおろし事案が校内で発生した場合は、事案に関わったご家庭に電話で連絡をさせていただきますとともに、事実の説明と見守りの依頼をさせていただき、学校の対応等にご理解をお願いします。ご理解とご協力を賜りますよう、またご家庭でもお子様にお伝えいただきますようお願いいたします。

6月行事予定

行事予定			行事予定		
1	水	プール清掃 内科検診（1・2年） 中学校区挨拶運動（～3日）	16	木	5年自然教室
2	木		17	金	1年校外学習
3	金	内科検診（5・6年） 防犯教室 歯と口の健康週間（～9日）	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	職員会議
6	月	教育相談（～17日） 委員会	21	火	尿検査2次 課外
7	火	全校朝会 コミュニティースクール運営協議会	22	水	
8	水	内科検診（3・4年） 課外	23	木	耳鼻科検診
9	木	民生委員・児童委員懇談会	24	金	3年 校外学習
10	金	眼科検診	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	応急手当講習会
13	月	中学校区同和教育授業づくり研修	28	火	課外
14	火	課外	29	水	
15	水		30	木	修学旅行（～7/1）

